

## 五泉市コミュニティバス及び民営路線バスの廃止について

1 廃止年月日 平成 22 年 9 月 30 日(木)

## 2 廃止しようとする路線

## (1) 五泉市コミュニティバス 3 路線(全路線)

路線名	起点～経由地～終点	キロ程	便数	備考
木越線	村松駅～木越～五泉駅	往路 7.0km 復路 7.8km	2 便 1 便	中木越地区児童が、五泉南小へ通学に利用している。
刈羽線 (循環線)	南部郷病院～刈羽～南部郷病院	通学用 16.1km 通常 14.5km	1 便 3 便	中名沢地区児童が、村松小へ通学に利用している。
香ヶ見線	南部郷病院～慈光寺～香ヶ見	往路 16.1km 復路 16.1km	4 便 4 便	

## (2) 新潟交通観光バス 2 路線

路線名	起点～経由地～終点	キロ程	便数	備考
馬下線	東本町～五泉駅前～馬下保養センター	往路 10.4km 復路 10.4km	5 便 6 便	休日 4 便 " 5 便
橋田線 (循環線)	五泉営業所～丸田・橋田～五泉営業所	能代先回り 15.3km 橋田先回り 15.3km	2 便 4 便	休日 2 便

## (3) 蒲鉄小型バス 3 路線(全路線)

路線名	起点～経由地～終点	キロ程	便数	備考
五泉線	村松駅～今泉～五泉高校	往路 5.1～6.8km 復路 5.1～6.8km	10 便 13 便	休日 9 便 " 12 便
川内線	高石・田川内～村松駅～五泉高校	往路 10.7～20.9km 復路 10.7～20.9km	7 便 6 便	
高松入口 循環線	南部郷病院～高松入口～南部郷病院	牧先回り 19.4km 上大蒲原先回り 19.4km	4 便 4 便	牧・高松・上大蒲原地区の児童が、大蒲原小へ通学に利用している。

### 3 廃止理由

平成 22 年 10 月 1 日より基幹バス及びデマンド乗合タクシーを導入し、五泉市全域の公共交通体系を再構築するため、役目が重複する既存の路線バスを廃止するもの。

#### ( 説明 )

##### **(1) 五泉市コミュニティバス 3 路線(全路線)**

本路線は、蒲鉄小型バス株が平成 20 年 9 月 30 日に廃止した 3 路線の代替措置として、当該地区の生活交通を確保するため、市が緊急対策で運行を引き継いだものである。

しかし、本年 10 月 1 日以降は、デマンド乗合タクシーが市内全域を運行することにより、当該地区はもとより、全ての市民の通院・買い物等の移動手段が確保される。また、五泉南小及び村松小への通学については、専用のスクールバスを運行することにより対応する予定である。

以上のことから、当該地区における五泉市コミュニティバスの役目は終えることになるため、デマンド乗合タクシーの運行開始に合わせ、本年 9 月 30 日をもって廃止としたい。

##### **(2) 新潟交通観光バス 2 路線**

本路線は、当該地区の生活交通を確保するため、市が運行赤字に補助金を交付し維持している路線である。利用者は減少傾向であり、それに伴って市が負担する補助金交付額は年々増加している。

しかし、本年 10 月 1 日以降は、デマンド乗合タクシーが市内全域を運行することにより、当該地区はもとより、全ての市民の通院・買い物等の移動手段が確保される。

以上のことから、当該地区における本路線の役目は終えることになるため、デマンド乗合タクシーの運行開始に合わせ、本年 9 月 30 日をもって廃止としたい。

##### **(3) 蒲鉄小型バス 3 路線(全路線)**

本路線は、当該地区の生活交通を確保するため、市が運行赤字に補助金を交付し維持している路線である。利用者は減少傾向であり、それに伴って市が負担する補助金交付額は年々増加している。

しかし、10 月 1 日以降は、基幹バスが五泉・村松の市街地間を運行し、デマンド乗合タクシーが市内全域を運行することにより、当該地区はもとより、全ての市民の通院・買い物等の移動手段が確保される。また、大蒲原小への通学については、専用のスクールバスを運行することにより対応する予定である。その他、平成 20 年当時、蒲鉄小型バス(株)より、運転手不足・車両の老朽化の理由により、本路線廃止の申し出も出されている。

以上のことから、当該地区における本路線の役目は終えることになるため、基幹バス及びデマンド乗合タクシーの運行開始に合わせ、本年 9 月 30 日をもって廃止としたい。

#### 4 路線バス廃止手続きの流れ

一般乗合旅客自動車運送事業者は、路線廃止の6月前までに国土交通大臣へ届出。  
ただし、地域協議会での協議が調っていれば、路線廃止の30日前までに届出。

バス路線廃止。